



みなが咲き、ながさき。

長崎県

Press Release

令和8年4月27日

タウン誌・フリーペーパーの祭典「日本地域情報コンテンツ大賞 2020」受賞！  
長崎県松浦市公式ガイドブック  
「meets! まつら」vol.21 発行！

長崎県松浦市では福岡都市圏におけるシティプロモーションを推進するため、松浦市の魅力を引き出し、より深く「松浦市を知る」ための広報冊子、「meets!まつら」を発行しています。

今春、「シビックプライド(市民が地元を誇りに想う)の醸成」を編集コンセプトにした『meets!まつら』vol.21 が発行されました。(発行日:2026年3月31日、発行部数:40,000部、B6サイズ、本編30Pオールカラー)

今回発行された「meets!まつら」vol.21では『松浦 どうしてこうなった会議』と題して、市が誇る「アジフライの聖地」としてのブランド戦略に加え、貴重な歴史遺産である「水中考古学の聖地」としての取り組みを深く掘り下げた内容を掲載しています。

ガイドブックは、まつら観光物産協会 HP「松恋」サイトにてダウンロードできるほか、福岡県内(福岡市情報プラザ、ミーナ天神交流文化創造拠点 HiRaKu 他)や松浦市内各所に設置します。



「meets!まつら」vol.21表紙

ガイドブック設置場所・ダウンロードサイト

設置場所

- ・福岡県内:福岡市情報プラザ、ミーナ天神交流文化創造拠点 HiRaKu 他
- ・長崎県内:松浦市役所(各支所含む)、まつら観光物産協会、市内道の駅 他

ダウンロードサイト等:<https://matsuura-guide.com/> (まつら観光物産協会 HP「松恋」)

## 松浦市公式ガイドブック「meets!まつら」とは

福岡都市圏におけるシティプロモーションを推進するため、福岡事務所の独自の視点により松浦市の魅力を引き出し、より深く「松浦市を知る」ための広報冊子です。

誌面のアートワークについては福岡を拠点に全国的に活躍している NONCHELEEE(ノンチェリー)氏が描き下ろしており、クスッと笑えて松浦市の魅力を存分に味わうことができます。

### 受賞歴

【meest!まつら vol.14(アジフライマップ第2弾)】

- ・第7回ふるさとパンフレット大賞 優秀賞
- ・日本タウン誌・フリーペーパー大賞 2019 自治体PR部門 優秀賞受賞

【meest!まつら vol.15(アジフライマップ第3弾)】

- ・日本地域情報コンテンツ大賞 2020 大賞(自治体)

【meest!まつら vol.16(アジフライマップ第4弾)】

- ・2021年度フリーペーパー・オブ・ザ・イヤー サバの牙城賞

【meest!まつら vol.17(アジフライマップ第5弾)】

- ・日本地域情報コンテンツ大賞 2022 優秀賞

【meest!まつら vol.18(アジフライマップ第6弾)】

- ・第11回ふるさとパンフレット大賞 南伸坊賞

【meest!まつら vol.19(アジフライマップ第7弾)】

- ・日本地域情報コンテンツ大賞 2024 優秀賞
- ・第12回ふるさとパンフレット大賞 南伸坊賞

## 「アジフライの聖地」、「水中考古学の聖地」とは？

### 「アジフライの聖地」

日本一のアジの水揚げ量(西日本魚市統計)を誇る松浦市。これまでは、最高のアジのお刺身を提供してきましたが、視点を変えてお刺身で美味しいアジを、アジフライにして提供してみてもどうかという考えにより「アジフライの聖地 松浦」プロジェクトを開始しました。2019年には市内の飲食店や加工事業者と共同で正式に「アジフライの聖地」を宣言しています。

### 「水中考古学の聖地」

市内鷹島町の沖合には鎌倉時代の戦場跡として750年前の元軍の船が4400隻沈んだといわれおり、海底遺跡として“日本で初めての国指定”を受けた史跡「鷹島神崎遺跡」を有しています。

歴史的価値のある遺物が次々と引き揚げられており、松浦市は40年以上継続して調査が続けられている全国唯一の自治体です。

## 参考情報

アジフライの聖地 松浦 公式Instagram

[https://www.instagram.com/ajifry\\_town/](https://www.instagram.com/ajifry_town/)



長崎県松浦市観光情報サイト

[「アジフライの聖地」松浦 | 松浦市の観光情報サイト「松恋」松浦市の観光情報サイト「松恋」～ 松浦のうみ・ひと・まちに恋 ～](#)



長崎県では、県民の皆様が地域の魅力を再認識し、もっと好きになり、誇りに思えるような長崎県のブランド価値を見つけ、それを磨き続けていながら、国内外へ発信していくため、長崎県の総体的なブランディングに取り組んでいます。

その一環で作成したブランドロゴ・メッセージは、県内外への調査等から明らかとなった長崎県のブランド価値である「多様性 包容力」を具現化したものです。本県が元来持つ多様性は、人々の包容力を育て、そしてその包容力が、さらなる多様性を育んできたという、長崎県のブランド価値の本質である「人」を表現しています。

詳細は県公式 HP (<https://www.pref.nagasaki.jp/doc/page-744329.html>) をご覧ください。

すべてが輝いて、ひとつの長崎。  
「みなが咲き、ながさき。」

長崎県の 21 市町を表現した  
21 枚の花弁で一輪の花を形成し、  
「ひとつの長崎」という  
想いを込めています。



みなが咲き、ながさき。

本件に関する問い合わせ先

松浦市役所文化観光課 福岡事務所 担当:木村

Tel:092-406-2180

E-mail:bunkakankou@city.matsuura.lg.jp

長崎県 秘書・広報戦略部 ながさきPR戦略課

プレスリリース配信業務担当:野崎

Tel:095-895-2026

E-mail:s18020@pref.nagasaki.lg.jp